



## 武蔵野の落ち葉堆肥農法に世界が注目

### FAO※1のSAG※2ホセ委員が伝統農法を視察

6/7(金)、FAOのSAG委員、ホセ教授(バレンシア工科大学〔スペイン〕)と八木教授(東京大学)が世界農業遺産(GIAHS)に登録された「武蔵野の落ち葉堆肥農法」視察のため来庁しました。視察では実践農家から農法の説明を受け、武蔵野地域の景観を見学。視察を終えたホセ教授は美しい景色に驚き、「三芳町は「Small is beautiful(小さなものこそ美しい)」という概念の象徴で、GIAHSの理想的な実例。将来のGIAHS認定のインスピレーションとして認められるべき。」と述べて高く評価しました。

※1: 国際連合食糧農業機関。  
※2: 科学諮問グループ。



## みよし野ガーデン里山探訪 春の日帰りバスツアー

5/25(土)、天気にも恵まれ、春の日帰りバスツアーが開催されました。当日は田畑園で茶摘み体験、三富今昔村でくぬぎの森散策に月の原ガーデンのローズガーデンを散策しました。参加者の皆さんには、世界農業遺産に登録された町の自然に触れてもらい、笑顔溢れる1日になりました。



↑参加者の皆さんはお茶の葉の天ぷらも堪能しました!



## ママと一緒に蒸しパンクッキング

### 竹間沢児童館親子おしゃべり広場

6/12(水)、竹間沢児童館で開催された「親子おしゃべり広場」。この日は親子で蒸しパンの調理です。ボールに材料を入れたら、ママと一緒に混ぜ混ぜ。混ぜ終わった生地をカップに入れたら蒸し上げて完成です。子どもたちは甘い香りに大興奮。ふわふわの蒸しパンを大切に持ち帰っていました。



↑初めてのお菓子作りに苦戦しながらも楽しみました!



## オーストラリア親善大使検討中

### クイーンズランド州視察訪問

5/17(金)~22(水)にオーストラリアのクイーンズランド州のブリスベンへ視察のため訪問。教育省やEQI環境教育センターなどを視察しました。町の子どもたちがグローバルな視点を持ち、多くのことを学ぶために、来年度、新たにオーストラリアへの親善大使派遣を検討していきます。



①教育省(EQI) ②EQI 観光教育センターでマングローブなどを視察 ③在ブリスベン日本国総領事館 ④ブリスベンの学校とも意見交換 ⑤ブリスベン・サウス・ステート・セカンダリーカレッジ



↑国際化に重点を置き、日本人も学べる様々なプログラムが用意されています。